

■第1回佐賀市自治基本条例検討会議 ワークショップ「佐賀市がこんなまちになったらいいな」各班からの意見一覧

1班	2班	3班	4班	5班	6班	
			◎自治力 ・自分たちの地域は自らの手で築き上げる			自治力
	○明るく・元気 ・元気な町（家庭、学校、社会） ・優しい生活→ゆとりある生活へ「心にゆとりを持つ」 ・子供の姿が少ないのがさびしい ・若い人の自己中心的な考え方が多い ・とにかく明るく楽しい佐賀市で	○前向きに ・自立する姿勢+利他行（他人を利する） ・共に助けあう地域 ・前向きな行政、人づくり ・福岡と接したことをもっと生かす ・若者が魅力を感じる	○活力 ・元気な街 ・特に市の中心に若者が集まる街づくり ・便利なまち		○街全般 ・笑顔がいっぱいの街 ・感謝いっぱい街 ・人が集まる街 ・安心安全な食のあるまち ・人を受け入れ、移り住みやすいまちへ ・思いやりの街	明るさ・元気
○住みよい町づくり ・住みやすい町環境 ・田舎のイメージを変えていく		○安らぎ ・安らぎを感じる町 ・癒しを感じる町	○佐賀らしさ ・佐賀らしさを大切に ・佐賀が好きと言えるようなまち ・ふる里に誇りが持てる街	○地域 ・福岡都心と一番隣接する町 ・この町が大好きと言えるまち	○魅力 ・今もって佐賀のいい所一つと言われても、すぐに口に出ない ・温泉でも名前が一つでも頭に浮かぶよう	しざ 佐賀らしさ
○自然を生かすいいもの発見 ・山あり川あり海あり自然の恵みに感謝 ・先進的なものと自然が調和した町 ・自然、いいもの、自慢できるものを発掘 ・自然豊かな町を残す ・災害のない町づくり ・安全安心して暮らせる町づくり ・自然を生かした物づくりの里（郷）に ・自然豊かな地域性を肌で感じるよう、全国の人々が集まってきて生活してほしい	○自然 ・自然を大切にす町 ・自然と環境をまもるまち	○自然 ・水を中心とした自然を生かす街 ・水風景の優れた、生き物たちと共生するまち（生物多様性） ・自然のある町 ・旧佐賀市の良さと新佐賀市の自然の良さが生かされる街に（観光のPRを）	○自然環境 ・いつまでも大空が良く見えるまち（空間） ・自然をいつも身近に感じられる災害の少ないまち ・自然豊かな街 ・活発な第一次産業	○環境 ・山あいから海につながる町 ・地域格差のない町（合併によって全体が平等に） ・きれいな（市全体が清潔感のある町） ・緑と伝統の町 ・古いものを大切に（文化財など） ・水の綺麗な町（環境の良い住みよい町でありたい）	○自然 ・自然を大切にす人のいるまち ・水クレークの活用 ・佐賀平野の空と風をアピール ・環境 水と蚊のいない良い町づくり ・「ないこと」が財産だと言えるまち ・四季を感じる街	自然・環境
○歴史 ・日本酒の素晴らしさ 全国一になって ・町並みや文化遺産を活かした町づくり ・歴史深い町を全国に広め、観光強化 ・佐賀の誇れる歴史を掘り出す ・佐賀の歴史を大切にす（七賢人、堀）		○歴史 ・歴史を感じさせる街 ・昔の伝統を伝えられる行事を残したい ・歴史と伝統が生かされる街に（佐賀市は城下町だったのにその良さが残されているか）			○伝統・文化 ・芸術、文化の豊かなまち ・砂糖菓子の伝統と文化 ・平城の珍しさと城下町を活かす	歴史・文化
○人情 ・人情の豊かさを忘れない。	○良い関係を・コミュニティ ・近隣友好が持てる街 ・地産地消の町(野菜・水・教育・子育ても) ・世界の人々とつながるまち（パルンフェスタ） ・国内・国外から佐賀市へ移住しやすい街					つながり
○福祉 ・子育て、高齢化に優しい町づくり（交通の便とても悪い、車がないと不便） ・お年寄りや車を持っていない人でも生活に困らない町	○人に優しく ・障がい者の住みよい町づくり ・小さい声をきちんと拾ってくれる街 ・高齢者が住みやすいまち ・老若男女が住みよい街（抽象的だが） ・” 歩けるまち “づくり （※現在、点在している感があるため、一カ所に集めたい）		○福祉 ・「住民の安心・安全な福祉型社会」 ・助け合い、支えあう街 ・老若男女が仲の良いまち（人の絆が強い） ○シニア満足 ・「シニアの地域活動日本一」 ・高齢者等も住みやすい交通、医療、介護等のサービスを柔軟に提供できる町	○福祉 ・支えあって生きるまち ・地域内でのコミュニケーション ・福祉の充実（高齢者や障がい者の住みよい、また子育てのしやすい） ・人間関係が良くなるよう、相手の気持ちを考え、支えあい助け合って生きたい ・住みよい町に（交通、文化、福祉、防犯）	○福祉・教育 ・バリアフリーの街 ・福祉社会の充実を目指した町づくり ・過疎化の地域との交流づくり ・安心して子育てのできるまち	高齢者・福祉
	○子育て・教育 ・子育てしやすいまち（まなざし運動など） ・将来を担う人材を育てるまち（七賢人） ・（佐賀らしい）教育の町 ・人口減少への準備 ・コストのかからない街	○教育 ・教育を中心にすえた町（幕末期、明治大正期→教育県 子供にもっと投資を！） ・子供の笑顔が輝くまちに（教育がポイント。教育県佐賀であった昔とは違う。学校づくり→人づくりを考える。） ・芸術的分野の発展 ・心と体が元気になる	○育児 ・「子育て満足度日本一」	○教育 ・互いの人権が守られるまち ・教育は、知だけでなく使も兼ね備えた人材の育成（佐賀は昔偉人を輩出したまちだった）		子育て・教育
○地域産業の発展・環境 ・地域産業の発展 ・企業誘致をして働く場所を確保	○Uターン ・若者が戻りたくなるまち（帰ってきたくなる） ・若い世代が出ていかない町	○稼ぐ ・人口を維持するに足る産業の育成（農水産+α（稼ぐ）、自然エネルギー・観光）				雇用 産業
					○景観 ・町並み、景観など美しい町 ・色彩の街 色とりどり（パルーン等もあるから） ○交通 ・素通り出来ぬ街になってもらいたい ・自動車がなくても生活できるまち ・自転車にやさしい ・自転車がかさしい	交通・景観